

第19回全日本マスターズスピードスケート競技会 要 項

2018年10月28日

1. 主催

公益財団法人日本スケート連盟(以下「本連盟」という。)

2. 後援(予定)

山形県 山形県教育委員会 公益財団法人山形県体育協会 山形市 山形市教育委員会 公益財団法人山形市体育協会

3. 主管

山形県スケート連盟

4. 会場

山形市総合スポーツセンタースケート場

山形県山形市落合町1番地 TEL: 023-625-8252

※競技会に関することは、会場への問い合わせをしないこと。

5. 競技距離

	女子	男子
Aクラス	500m 1000m 1500m 3000m	500m 1000m 1500m 3000m 5000m
Bクラス	500m 1000m 1500m	500m 1000m 1500m
Cクラス	500m 1000m 1500m	500m 1000m 1500m
Dクラス	500m 1000m 1500m	500m 1000m 1500m
Eクラス	500m 1000m 1500m	500m 1000m 1500m
Fクラス	500m 1000m 1500m	500m 1000m 1500m
Gクラス	500m 1000m 1500m	500m 1000m 1500m
Hクラス	500m 1000m 1500m	500m 1000m 1500m
Iクラス	500m 1000m 1500m	500m 1000m 1500m
Jクラス	—	500m 1000m 1500m
Kクラス	—	500m 1000m 1500m
Lクラス	—	500m 1000m 1500m

6. 日程

2019年1月11日(金)

開場 14:00
公式練習 15:00-17:00(スタートトライアル 16:00-16:45)
代表者会議及び抽選 17:15(野球場会議室)

2019年1月12日(土)

開場 6:30
ウォームアップ 7:30-8:30
オープニングセレモニー 8:45
競技開始 9:00 ①女子 500m ②男子 500m ③女子 1500m ④男子 1500m ⑤男子 5000m
公式練習 競技終了後30分

2019年1月13日(日)

開場 6:30
ウォームアップ 7:30-8:30
競技開始 9:00 ①女子 1000m ②男子 1000m ③女子 3000m ④男子 3000m

※競技順は、参加者数により変更する場合があります。

7. 競技方法

- (1) 国際スケート連盟スピードスケート競技規則(以下「ISU規則」という。)、本連盟スピードスケート競技規則並びに本要項による距離別競技とする。
- (2) トラックは標準400mダブルトラックCタイプとする。
- (3) 1000m以上の距離にカルテットスタート競技方法を採用することができる。
- (4) 各距離における同時滑走者の組合せ及び滑走順は以下のとおり決定する。以下に定めのない事項についてはISU規則第239条2項に従う。
 - ア) 組合せ、滑走順用ランキングの編成

- ① 各クラスとも、距離ごとに参加申込みが受け付けられた競技者（以下「参加競技者」という。）について、本連盟が公表した当該距離の2018年3月25日時点の記録（ただし、カルガリー及びソルトレークシティで樹立されたものを除く。以下「前年度記録」という。）又は当該距離の2019年1月6日時点の記録（ただし、カルガリー、ソルトレークシティ又はウルムチで樹立されたものを除く。以下「本年度記録」という。）のよい方（以下「ベストタイム」という。）の順位によって順位付ける。
- ② ベストタイムのない参加競技者については、①までのランキングの最下位に続けて、抽選により順位付ける。
- ③ 参加競技者が4名未満のクラスにあっては、代表者会議で確認のうえ他のクラスに含めてランキングを構成することができる。ただし、Aクラスを除く。

イ) 組合せ及び滑走順

- ① 各距離において同時に滑走する参加競技者は、ア)によって編成されたランキングの上位の競技者から2名ずつ組み合わせる。
- ② スタートレーンは、上位の者をインレーンとする。
- ③ 各グループとも、ランキングの下位の組から上位に向けて順次滑走する。
- ④ グループのスタート順はAクラスからとする。

ウ) 抽選後の棄権

イ)の組合せ及び滑走順の決定後に棄権者が生じた場合、ISU規則第245条1項・3項・4項に従って新たな組合せ及び滑走順を決定する。

(6) 最終順位はクラスごとに順位を決定するものとし、ISU規則第265条、第268条及び第275条を適用する。

8. 表彰

- (1) 各クラスとも、各距離の1位から3位までの者に賞状及びメダルを授与する。
- (2) Bクラス以下にあっては、各距離とも4位以下の全員に記録証明書を交付する。

9. 参加資格

- (1) 本年度の本連盟登録競技者で、**2018年4月2日現在の満年齢**が次の年齢基準に該当する社会人とする。この場合、4月2日生まれの者はこの年齢に達したものとする。

【 年齢基準 】	女子	男子
Aクラス	年齢制限なし	年齢制限なし
Bクラス	30歳以上 40歳未満	35歳以上 45歳未満
Cクラス	40歳以上 50歳未満	45歳以上 55歳未満
Dクラス	50歳以上 60歳未満	55歳以上 65歳未満
Eクラス	60歳以上 70歳未満	65歳以上 70歳未満
Fクラス	70歳以上 80歳未満	70歳以上 75歳未満
Gクラス	80歳以上 90歳未満	75歳以上 80歳未満
Hクラス	90歳以上 100歳未満	80歳以上 85歳未満
Iクラス	100歳以上	85歳以上 90歳未満
Jクラス	—	90歳以上 95歳未満
Kクラス	—	95歳以上 100歳未満
Lクラス	—	100歳以上

- (2) Aクラスにあっては、本連盟バッジテスト（スピード）B級以上であること。

10. 参加制限

- (1) Aクラスにあっては、社会人であっても一般社団法人日本学生氷上競技連盟、公益財団法人全国高等学校体育連盟又は公益財団法人全国中学校体育連盟が主催する競技会に参加資格のある者又は義務教育課程にある者の参加は認めない。
- (2) 各クラスとも1名2距離以内の選択とする。

11. 参加申込

- (1) 参加資格を有する者にはJSFマイページ (<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>) の競技会参加申込サイト(以下「サイト」という。)で申込みこと。
 - ア) 参加申込に際しては参加申込者のメールアドレスを入力し、参加申込完了直後にサイトから自動送付される参加申込受理通知(以下「受理通知」という。)を受け取る。この場合、受理通知は参加申込にかかる疑義が生じた際確認するため代表者会議が終了するまで保存しておくこと。
 - イ) 参加申込にかかる疑義で受理通知が確認できない場合は、参加申込締切時の参加申込状況により以後の処理を行うものとする。
 - ウ) 参加申込締切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合はサイトで行うこと。この場合、前記ア)同様に受理通知を受け取る。 (サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。)

エ) 参加申込締切後に参加を取り消す者は大会事務局へ必ず棄権届出書(別紙4)を提出すること。

オ) 大会事務局

〒990-2412 山形県山形市松山 2-11-30 山形県スケート連盟気付

第 19 回全日本マスターズスピードスケート競技会事務局

TEL : 070-5059-4569 FAX : 023-629-2781 E-mail : yamagatasf@gmail.com

本連盟事務局

〒150-8050 (公財)日本スケート連盟 (郵便番号の記載により、住所の記載は不要)

TEL : 03-3481-2351 FAX : 03-3481-2350 E-mail : jsf@skatingjapan.or.jp

カ) 参加申込状況は、参加申込締切後直ちに本連盟ホームページに公開する。

(2) 参加申込料は参加申込者名の銀行振込みで支払う(銀行振込に限る)ものとし振込手数料は申込者の負担とする。ただし、複数の申込者の参加料を一括して支払う場合は、参加申込料振込明細書(別紙2)を大会事務局へ送付すること。

ア) 参加申込料 1名につき 10,000 円

イ) 振込先

金融機関名 : 山形銀行 城南支店

口座番号 : 普通 760161

口座名義 : 山形県スケート連盟 会長 奥山 誠治

ウ) 参加申込締切後はいかなる場合も支払われた参加申込料は返還しない(未納の者にあつてはこれを徴収する)。ただし、次に掲げる者はこの限りではない。

① 他の競技会の成績で日本代表に選考されたことにより本競技会に参加できなくなった者

② 本連盟が特に認めた者

エ) 前記(2)ウ)に該当する者の支払われた参加申込料は銀行振込により返還するものとする。この場合、振込手数料は主催者の負担とする。

(3) 参加申込締切 **2018年12月19日(水) 正午** 受付開始 2018年11月20日(火)

(4) 参加申込が遅延した者(参加申込締切日までに参加申込料が受理されていない者を含む)又は参加申込書が不完全な者は本大会への参加を認めない。

(6) 参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・関連法令を厳守し、競技運営以外の目的には使用しない。

12. 宿泊

各自で手配すること。

13. その他

(1) 大会中(6. の全日程中)の事故等については応急処置のみとし責任は負わない。(各自保険証を持参すること)

(2) 参加者はスポーツ傷害保険等に必ず加入していること。

(3) 参加者は事前に健康診断を受ける等、自己管理によりベストコンディションで出場すること。

(4) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。

(5) 公式競技会への参加に際しては、バッジテスト級認定証を携行すること。